

平成 29 年 10 月 2 日
株式会社千葉興業銀行

「つみたてNISA」専用商品のご案内

平素は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

千葉興業銀行では、「つみたてNISA」専用商品として下記3商品をお取扱いいたします。

【つみたてNISA 専用商品概要】

商品名	運用会社	申込手数料	信託報酬率（年率）
iFree 日経 225 インデックス	大和証券投資信託委託株式会社	無料	0.1836%（税抜 0.17%）
iFree 外国株式インデックス（為替ヘッジなし）			0.2052%（税抜 0.19%）
iFree 新興国株式インデックス			0.3672%（税抜 0.34%）

・iFree 日経 225 インデックス

わが国の株式に投資し、投資成果を日経平均株価（日経 225）^{*}の動きに連動させることを目指します。

・iFree 外国株式インデックス（為替ヘッジなし）

外国の株式に投資し、投資成果をMSCI コクサイ指数（円ベース）^{*}の動きに連動させることを目指します。

・iFree 新興国株式インデックス

新興国の株式に投資し、投資成果をFTSE RAFI エマージングインデックス（円換算）^{*}の動きに連動させることを目指します。

（※）各ファンドが参照するベンチマークです。各ファンドはベンチマークに連動する値動きを目指して運用されますが、基準価額の動きが完全に一致するものではありません。また、ベンチマークを上回る運用成果を保証するものではありません。

【つみたてNISA 専用商品選定理由および想定されるお客さまのニーズ】

1. 商品選定理由

- 一般的な株式投資信託や類似商品と比べ、運用管理費用（信託報酬）が低水準となっております。
- 日本および世界の主要なインデックスに連動するファンドであるため、値動きの認識がしやすく、投資初心者のお客さまにも分かりやすいものとなっております。
- 銘柄分散が行なわれており、個別の株式に投資するよりも比較的风险を抑えることができます。
- 長期積立投資による時間分散効果により、中長期的にお客さまの資産形成に資する商品であると考えております。

2. 想定されるお客さまのニーズ

商品名	想定されるお客さまニーズ
iFree 日経 225 インデックス	身近である日本の経済成長に期待したいお客さま
iFree 外国株式インデックス（為替ヘッジなし）	経済発展が進んでいる先進国の経済成長に期待したいお客さま
iFree 新興国株式インデックス	高い成長性を秘めた新興国の経済成長に期待したいお客さま

次頁へつづきます

ご購入お申込受付は、つみたて NISA 口座開設お手続き完了後（平成 29 年 10 月下旬以降）からとなります。当行は今後も、お客さまニーズにお応えできるよう、つみたて NISA 対象商品のラインアップ拡充に努めてまいります。

投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込ください。

【投資信託に関するご注意事項】

●投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。●当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●当行ではご購入、ご売却のお申込について取扱いを行っております。投資信託の設定および運用は各運用会社が行ないます。●投資信託は投資元本が保証されている商品ではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。●投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。●投資信託の基準価額は、組入れ有価証券（株式・債券等）等の値動きにより変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。●組入れ有価証券（株式・債券等）等の価格は、株式指標、金利、その有価証券等の発行者の信用状態の変化等や取引が十分な流動性の下で行えない（流動性リスク）等を原因とした値動きにより変動します。●外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動（為替変動リスク）により基準価額が変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。●投資信託のお申込にあたっては、当行所定のお申込手数料（最大 3.24%〔税込み〕）がかかるほか、一部のファンドは換金時に信託財産留保額（最大で基準価額の 0.5%）がかかります。また、保有期間中には信託報酬（実質最大 2.376%〔税込み〕程度）がかかるほか、組入れ有価証券の売買委託手数料や監査報酬等のその他の費用（運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません）がかかります。なお、当該手数料の合計額については、お客さまがファンドを保有される期間等により異なりますので、表示することができません。また、上記の費用等については平成 29 年 10 月 2 日現在のものであり、今後変更となる場合もございます。くわしくは、各ファンドの契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。●投資信託をご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を十分にご理解のうえお申込ください。

【つみたて NISA の注意点】

●つみたて NISA と NISA は一年毎の選択制となり、同一年に併用はできません。●つみたて NISA は、年間 40 万円の枠を超えて買付することはできません。●つみたて NISA は、定期かつ継続的な方法による買付に限定されます。●つみたて NISA は、NISA と異なりロールオーバーできません。

株式会社千葉興業銀行

登録金融機関：関東財務局長（登金）第 40 号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

 千葉興業銀行